

平成 23 年

12 月 16 日 (金)

10:30 ~ 14:30

東北大学川内北キャンパス

マルチメディア教育研究棟 6 階大会議室

## Program

講演 1 ◇ 10:30 ~ 12:00

### アカデミック・キャピタリズムを超えて

— アメリカの大学と科学研究の現在

上山 隆大 (上智大学経済学部教授)

講演 2 ◇ 13:00 ~ 14:30

### ヨーロッパにおける産学連携

— 研究、教育と大学の第三の使命

北川 文美 (マンチェスタービジネススクール講師)

この20年、世界の大学が最も大きく変容してきたのは**社会とのかかわり**です。大学は国際競争力の源泉として位置付けられ、公的資金以外に多様な資金が流入し、特許戦略や商品開発と結びついて、経済成長に寄与しています。また、大学は、地域連携の核としても位置付けられ、地域社会の維持発展にも貢献しています。

同時に、産学連携は、大学に企業主義的なマネジメントを持ちこみ、研究者を**利益相反**に直面させるなど、大学における研究のあり方を変えてきました。大学は設置形態のいかんを問わず、**知的創造のセンター**として公的な性格を持つものと考えられてきましたが、その公共性も問い直されているのです。

今回、大学の本質にかかわるこの問題について、2人の講師を招いて考察する機会を持つことにしました。

**上山隆大氏** (上智大学経済学部教授) は、科学技術史がご専門で、豊富な文献・資料をもとに、企業化するアメリカの大学と科学研究を描き出した『**アカデミック・キャピタリズムを超えて**』(NTT出版、2010年)は、**吉野作造賞**を受けるなど高い評価を受けています。

**北川文美氏** (マンチェスタービジネススクール講師) は、イノベーション政策、産学連携、大学の起業化などを研究テーマに、**日本・イタリア・イギリス・スウェーデン**の大学・研究機関で研究活動を行い、**カナダ・韓国**の高等教育の地域連携に関する OECD 調査に参加するなど、ヨーロッパの産学連携を知悉し、注目される研究者です。

大学教員、研究者、大学院生、産学連携に関係されているかたなど、ぜひご参加ください。

**参加申込み方法** Web から申込みいただけます。※行事カレンダーからお進みください。

<http://www.he.tohoku.ac.jp/>

※web 申込み不可の場合は、氏名・所属・連絡先 (e-mail) を明記の上、pffp\_office@he.tohoku.ac.jp までお申込みください。

#### お問い合わせ

東北大学高等教育開発推進センター

大学教育支援センター

TEL.022-795-4471 Email.pffp\_office@he.tohoku.ac.jp

■コード：高等教育論「L-01」

■対象：院生○

■新任◎

■中堅・リーダー◎

■職員○

# 産学連携と大学のあり方

象牙の塔から社会のセンターへ

